

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	市営住宅整備事業			会計	款	項	目	大	小
政 策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	建築住宅課				
施 策	4-3	誰もが安心して暮らすことのできる生活支援づくり		主管課長	伊藤 直人				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市営住宅及び居住者	意図	市営住宅の長寿命化を図るとともに適正な住環境のもとで安心して生活できるようにする。
事業内容	公営住宅等長寿命化計画に基づき建物の適正な改修工事を実施するものである。			
事業開始から現在までの状況変化	5団地、18棟（借上団地及び既存借上型住宅、8棟を除く）の内、築40年以上が8棟、30年以上が8棟、20年以上が2棟と老朽化が進んでいる。 平成25年度に公営住宅等長寿命化計画を策定した。 平成30年度は、柳田団地屋上防水改修工事及び3、4号棟の給水管改修工事を実施した。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	改修工事件数	1	1	2	件	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

  

指標で表すことができない定性的な成果	住環境が適正に保たれ、居住者が安心して生活することができる。	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）	
事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	17,625,490	22,939,860	32,496,220
事業費(b)(円)	15,085,440	20,389,300	30,452,700
うち一般財源			
職員給与と費(c)(円)	2,540,050	2,550,560	2,043,520
人役・職員(人)	0.37	0.38	0.31
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）	平成20年度～平成23年度 ・柳田団地1号棟～4号棟外壁 平成24年度 ・若宮団地A号棟外壁屋上 平成25年度 ・若宮団地B号棟外壁屋上 平成26年度・大橋団地3号棟外壁 平成27年度・大橋団地4号棟外壁 平成28年度 ・大橋団地1・2号棟給水管 平成29年度 ・柳田団地1・2号棟給水管 平成30年度 ・柳田団地3号棟屋上防水		
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	平成25年度策定した公営住宅等長寿命化計画に基づき効率的な整備に努める。	③取組における課題(Check)	・建設資材や人件費の高騰による工事費の増加 ・交付金採択率の低下
②H30に実施した取組(Do)	柳田団地3号棟の屋上防水改修工事及び柳田団地3、4号棟の給水管改修工事を実施した。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	・設計の方法、工事内容や仕様の精査する。 ・長寿命計画の見直し